

改善計画書（令和8年度）

事業所 コメント	前年度発生した虐待事案を教訓とし、今後も継続して改善計画を実施していきます。ただし、対策項目を際限なく増やすことが必ずしも虐待防止につながるとは言えず、逆に職員のモチベーションや意識レベルを低下させることにもつながりかねないため、本年度以降は、職員の虐待に対する意識レベルの向上度合いに合わせ、「完了」とできる項目は随時削除し、虐待を防止する一番核となる部分（不適切なケア）を常に意識できるような改善項目だけを残し、持続可能な対策にしていきたいと考えます。
-------------	--

期間	No.	課題・改善点	達成目標	期間	開始時期	達成時期	具体的改善策	担当
中期	1	報連相の改善	スムーズな報連相、職場環境の改善を目指します。	6ヶ月	2026年 4月	2026年 9月	①問題あれば、運営会議開催通知への書き込み、もしくは報告をしてもらいます。	責任者
長期	1	職員研修（内部）	マニュアルの内容を理解する。	1年	2026年 4月	2027年 3月 毎年継続	①研修計画通り実施します。	責任者、全職員
	2	虐待防止検討委員会の開催(6,9,12月)	定期的なチェック体制を構築する。	1年	2026年 4月	2027年 3月 毎年継続	①定型の検証項目に加え、運営会議に毎月報告もしくは書き込まれる不適切なケアに関し、総合的な検証を行う。	責任者、全職員
	3	虐待防止検討委員会の開催(3月)	不適切なケアの撲滅。	1年	2026年 4月	2027年 3月 毎年継続	①1年の総括を検証し、外部委員からの意見・助言を仰ぎます。	責任者、全職員
	4	職員研修（外部）	専門家による研修で最新情報を習得する。	1年	2026年 4月	2027年 3月 毎年継続	①県社協主催の研修を中心にできるだけ多くの職員を受講させる。※1	全職員
	5	見守りカメラでのケアチェック	全職員対象で不適切なケアをなくす。	1年	2026年 4月	2027年 3月 毎年継続	①月1回、ランダムに各職員の動きをチェック、不適切なケアを洗い出します。	施設長、相談員
	6	自己チェックシートの活用	虐待に関する認識を意識づける。	1年	2026年 4月	2027年 3月 毎年継続	①毎年、自身のケアや不適切なケアに対する認識を振り返ってもらいます。	全職員
	7	虐待チェックシートの活用	職員相互に注意しあえる職場環境にします。	1年	2026年 4月	2027年 3月 毎年継続	①毎年、自身のケアや不適切なケアに対する認識を振り返ってもらいます。	全職員

期間	No.	課題・改善点	達成目標	期間	開始時期	達成時期	具体的改善策	担当
	8	全職員への面談	職場環境の改善に努める。	1年	2026年 4月	2027年 3月 毎年継続	①日常の不平・不満を聞き取り、働きやすい職場環境を目指します。	施設長
	9	不適切なケアを防止する体制作り	精神的・体力的に余裕が持てる職場環境とし、個々が責任をもって業務できるよう努めます。	1年	2026年 4月	2027年 3月 毎年継続	①各方面に求人を行い、職員の増員に努めます。 ②外部研修・講習へ積極的に参加し、職員個々の能力向上に努めます。※2	施設長

※1、※2

研修日程	内容	備考
令和8年6月18日（木）10：25～	質の高い仕事の進め方のノウハウを学ぶ	
令和8年8月3日（月）10：25～	アンガーマネジメント研修	
令和8年2月〇日（〇）19：00～	虐待防止について(仮)	現時点で日程・内容は未定